

令和5年度高次脳機能障害研修会（南信地域）

この研修会は、当事者やその家族、県民の皆様及び保健・医療・福祉・教育分野の支援者の高次脳機能障害に対する理解を深めることを目的に、南信地域の高次脳機能障害支援拠点病院である健和会病院が中心となり、開催いたします。

日時：令和5年10月21日（土） 13：30～16：00
（13：00 から受付）

場所：長野県飯田勤労者福祉センター「第3・第4研修室及び体育館」
（飯田市東栄町3108-1）※裏面に会場案内図を掲載しています。

～研修会の内容～ ※講演会のみ参加も可能です。体験会のみ参加は受け付けておりません。

講演会

13：30～14：30（受付13：00～） 場所：第3・第4研修室

- 「高次脳機能障害に対するスポーツの可能性」（40分）
講師 宮島 恵樹 氏（健和会病院 回復期リハビリテーション科 理学療法士）
- 「高次脳機能障害家族会・当事者会での取組～高次脳機能障害者に対するポッチャの工夫～」（20分）
講師 小澤 智樹 氏（健和会病院 回復期リハビリテーション科 作業療法士）

体験会

ポッチャ体験会 14：45～16：00 場所：体育館

※体験会にご参加される方は上履きのご持参をお願いします。

※当研修会は講演会を当日撮影・編集したものを後日動画でも配信予定です。
動画配信視聴のご案内は12月中に別途行う予定です。



高次脳機能障害とは

交通事故や病気などにより脳の一部に損傷を受けた結果、記憶障害、注意障害等の認知障害などが残り、日常生活や社会生活（就労等）に支障が生じた状態をいいます。

高次脳機能障害は身体の障がいを伴わないこともあるため、外見上からは障がい分かりにくく、周囲の理解も得られにくいことから、ご本人やご家族の負担が大きいものとなっています。

ポッチャとは

パラリンピックの種目にもなっている障がい者スポーツです。的となるジャックボールと呼ばれる白いボールに赤・青のそれぞれ6球のボールをいかに近づけるかを競うスポーツで、相手のボールを弾いて自分に優位な位置取りをしたり、さらに的を弾いて移動させることもできるため、戦略的で奥の深い競技です。

主催：長野県高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会

（県と県指定の「高次脳機能障害者支援拠点病院」で構成）

高次脳機能障害者支援拠点病院：佐久総合病院、健和会病院、桔梗ヶ原病院、
県立総合リハビリテーションセンター

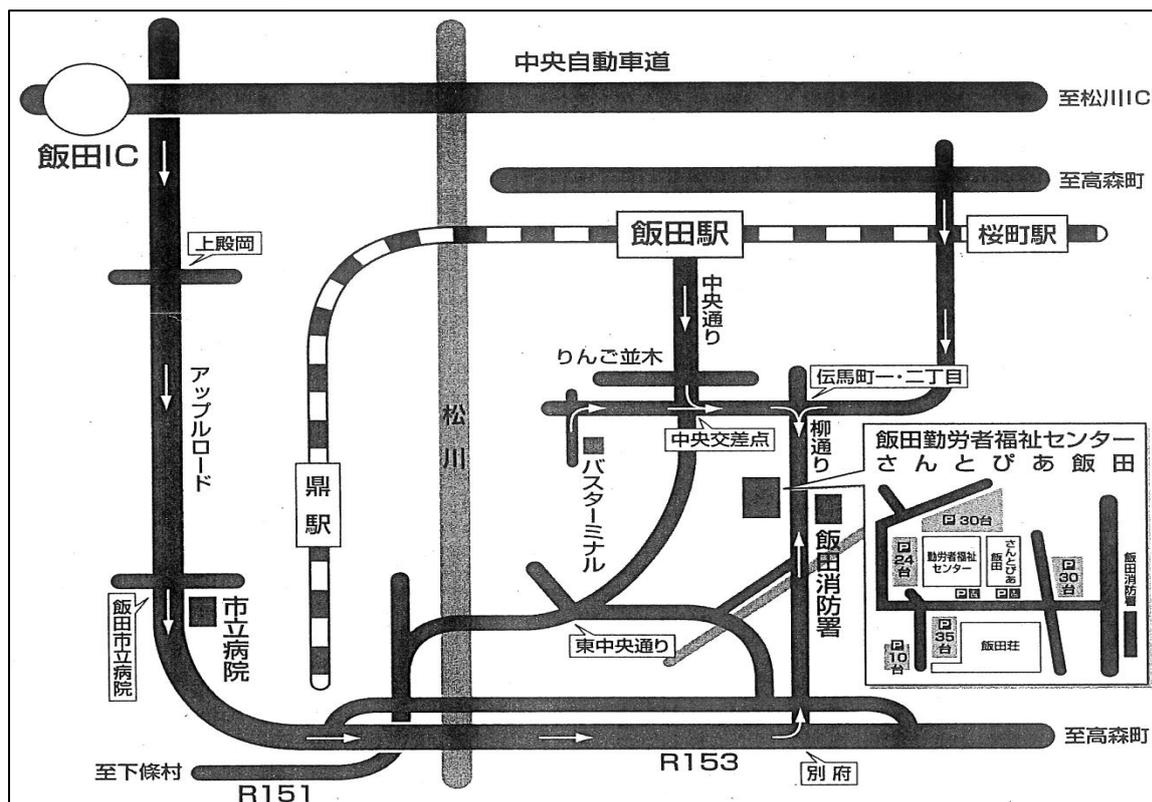
当日参加者募集中

参加無料

申込方法・会場案内などは裏面をご覧ください。

会場案内図

* 駐車場の台数に限りがありますので、
できるだけ乗り合いでのご来場にご協力願います。



◇ 申込み方法 ※会場での参加希望の方のみの受付となります。

①QRコード又はURL 右のQRコード又は下記のURLを読み取ると
申込み画面に移行します。

https://apply.e-tumo.jp/pref-nagano-u/offer/offerList_detail?tempSeq=36831

②メール 問合せ先へのアドレスに下記の確認事項を記入してください。

③電話 下記の間合せ先へご連絡ください。



【確認事項】

①氏名 ②電話番号 ③メールアドレス ④勤め先・部署

⑤講演会のみ参加 もしくは 講演会・体験会の両方参加

お申込先・お問合せ先

締切 10月6日(金)

◇ 長野県健康福祉部 障がい者支援課管理係

電話：026-235-7103 (直通)

FAX：026-234-2369

E-mail：fuku-kanri@pref.nagano.lg.jp

◇ 健和会病院 相談室 担当 今村

電話：0265-23-3116 (代表)

FAX：0265-23-3198

E-mail：soudan@kenwakai.or.jp